



平成 27 年 3 月 16 日

各 位

会 社 名 江守グループホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 江守 清隆
(コード：9963、東証第一部)
問合せ先 常務取締役グループ管理部門担当 揚原 安麿
(TEL 0776-36-9963)

(訂正)「平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、平成 23 年 10 月 31 日に開示いたしました「平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正しましたので、お知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、平成 27 年 3 月 16 日付『平成 27 年 3 月期第 3 四半期報告書の提出』および『過年度有価証券報告書等ならびに内部統制報告書の訂正報告書の提出に関するお知らせ』にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前および訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以 上

【訂正後】



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 江守グループホールディングス株式会社

コード番号 9963 URL <http://www.emori.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江守 清隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役グループ管理部門担当 (氏名) 揚原 安麿 TEL 0776-36-9963

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	56,626	31.8	1,406	16.0	1,243	9.7	749	10.6
23年3月期第2四半期	42,955	48.1	1,212	42.6	1,184	41.8	707	50.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 512百万円 (△7.8%) 23年3月期第2四半期 555百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	71.41	—
23年3月期第2四半期	67.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	50,047	10,124	19.4
23年3月期	46,005	9,840	20.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,713百万円 23年3月期 9,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.00	—	20.00	32.00
24年3月期	—	14.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	18.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	26.4	3,250	32.6	3,000	28.2	1,800	31.7	171.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成23年10月31日）公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 有
新規 1社（社名） EAH（上海）国際貿易有限公司、除外 1社（社名）
（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（その他）」に関する事項をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	10,500,000株	23年3月期	10,500,000株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	8,121株	23年3月期	8,084株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	10,491,911株	23年3月期2Q	10,491,916株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災と原発事故の影響による厳しい状況から、サプライチェーンの回復による生産活動の持ち直しも見られましたが、電力供給の制約や欧米の金融不安や景気の減速懸念、急速な円高の進行など、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社の主要な報告セグメントである「ケミカル」セグメントでは、中国市場での販売が好調に推移し、特に内需向け資源関連取引が業績をけん引いたしました。また、国内市場では震災の影響を懸念したものの、電子部品・材料等販売が堅調に推移した結果、増収増益となりました。「情報機器」及び「機械設備」セグメントでは、国内設備投資に対する慎重姿勢が続いており、厳しい受注状況となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は566億2千6百万円（前年同四半期比31.8%増）、営業利益は14億6百万円（同16.0%増）、経常利益は12億4千3百万円（同5.0%増）、四半期純利益は7億4千9百万円（同5.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ケミカル

当第2四半期連結累計期間の売上高は538億4千7百万円（同35.3%増）、セグメント利益（営業利益）は17億1千8百万円（同35.6%増）となりました。国内市場では、震災後のサプライチェーンは当初の予想を上回る速度で復旧し、電子部品・材料分野の販売を中心に堅調に推移いたしました。中国市場では、景気は引き続き内需を中心に拡大しており、主に資源関連取引が当セグメントの増収増益を大きくけん引いたしました。

②情報機器

当第2四半期連結累計期間の売上高は17億4千7百万円（同7.3%減）、セグメント利益（営業利益）は1億2千7百万円（同54.6%減）となりました。化学物質管理システムなど海外輸入ソフトの販売ではこれまでの営業戦略が一定の成果をあげましたが、一般企業の情報化投資の抑制傾向が継続しており、減収減益となりました。

③機械設備

当第2四半期連結累計期間の売上高は4億2千2百万円（同36.7%減）、セグメント利益（営業利益）は3百万円（同49.5%減）となりました。顧客の設備投資は依然として低迷しているなか、前年と比較し大型案件に乏しく減収となりましたが、保全工事の継続受注及び経費削減に努めた結果、営業利益は確保いたしました。

④その他

当第2四半期連結累計期間の売上高は6億8百万円（同0.4%増）、セグメント利益（営業利益）は1百万円（同5.4%増）となりました。携帯電話等の移動体通信機器事業においては、高速通信機器やスマートフォン利用の顧客が増加傾向にあるものの、ダストコントロール商品のリースや保険サービスでは、全般的に厳しい状況が続きました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報**①資産、負債及び純資産の状況****(資産)**

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ40億4千2百万円増加し、500億4千7百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の増加などにより41億3千3百万円増加しました。固定資産は、投資有価証券の評価替えにより9千1百万円減少しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ37億5千8百万円増加し、399億2千2百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより21億8千1百万円増加しました。固定負債は、長期借入金の増加により15億7千7百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2億8千4百万円増加し、101億2千4百万円となりました。利益剰余金が5億3千9百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が1億2千3百万円、為替換算調整勘定が1億1千5百万円それぞれ減少しました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.1ポイント減少し19.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は、53億3千3百万円となり、前連結会計年度末より4千9百万円減少いたしました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、13億8千8百万円の支出（前第2四半期連結累計期間は41億4千7百万円の支出）となりました。収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益12億3千9百万円、その他営業資産の減少18億7千1百万円によるものであります。支出の主な要因は、中国子会社の継続的な取引高の増加に伴う運転資本の純増加42億4千万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、2億3千8百万円の支出（前第2四半期連結累計期間は1億9千6百万円の支出）となりました。これは主として、有形及び無形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、18億3千6百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は41億5千1百万円の収入）となりました。これは主として、借入金の純増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月16日に公表いたしました「平成24年3月期通期の連結業績予想」を修正しております。詳細は、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項**当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

第1四半期連結会計期間より、新たに設立したEAH（上海）国際貿易有限公司を連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,383,323	5,333,785
受取手形及び売掛金	24,834,143	29,736,007
たな卸資産	4,270,935	5,081,052
繰延税金資産	216,505	250,219
その他	2,949,267	1,392,459
貸倒引当金	△18,251	△23,945
流動資産合計	37,635,923	41,769,580
固定資産		
有形固定資産	4,325,540	4,399,947
無形固定資産		
のれん	108,695	95,104
その他	226,627	263,641
無形固定資産合計	335,322	358,746
投資その他の資産		
投資有価証券	3,415,071	3,215,599
繰延税金資産	61,335	60,890
その他	301,952	310,457
貸倒引当金	△69,665	△67,501
投資その他の資産合計	3,708,694	3,519,446
固定資産合計	8,369,557	8,278,139
資産合計	46,005,481	50,047,719

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,753,103	14,163,638
短期借入金	13,384,172	13,686,677
1年内返済予定の長期借入金	688,600	778,600
未払法人税等	402,820	409,745
賞与引当金	334,829	346,404
その他	816,969	1,176,605
流動負債合計	28,380,495	30,561,672
固定負債		
長期借入金	6,827,400	8,459,800
繰延税金負債	714,240	659,543
再評価に係る繰延税金負債	78,437	78,437
退職給付引当金	25,781	31,362
役員退職慰労引当金	117,122	117,122
負ののれん	4,391	3,293
その他	16,693	11,563
固定負債合計	7,784,066	9,361,122
負債合計	36,164,562	39,922,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	799,320	799,320
資本剰余金	1,023,620	1,023,620
利益剰余金	7,091,352	7,630,696
自己株式	△1,737	△1,770
株主資本合計	8,912,555	9,451,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,045,162	921,858
繰延ヘッジ損益	△2,015	△1,073
土地再評価差額金	115,714	115,714
為替換算調整勘定	△659,669	△775,230
その他の包括利益累計額合計	499,192	261,269
少数株主持分	429,170	411,788
純資産合計	9,840,918	10,124,924
負債純資産合計	46,005,481	50,047,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	42,955,102	56,626,199
売上原価	39,428,437	52,608,948
売上総利益	3,526,665	4,017,250
販売費及び一般管理費	2,314,355	2,610,577
営業利益	1,212,309	1,406,673
営業外収益		
受取利息	1,844	4,459
受取配当金	45,456	35,952
持分法による投資利益	7,101	4,958
その他	42,704	42,250
営業外収益合計	97,106	87,620
営業外費用		
支払利息	95,060	181,107
その他	30,025	69,615
営業外費用合計	125,086	250,722
経常利益	1,184,330	1,243,571
特別利益		
固定資産売却益	922	4,535
特別利益合計	922	4,535
特別損失		
固定資産処分損	228	1,516
投資有価証券評価損	2,502	7,453
その他	50	—
特別損失合計	2,781	8,970
税金等調整前四半期純利益	1,182,471	1,239,137
法人税、住民税及び事業税	452,464	479,128
法人税等調整額	△9,066	△2,568
法人税等合計	443,397	476,559
少数株主損益調整前四半期純利益	739,073	762,577
少数株主利益	31,292	13,394
四半期純利益	707,780	749,182

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>739,073</u>	762,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,538	△123,303
繰延ヘッジ損益	△2,692	941
為替換算調整勘定	△120,486	△125,169
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,296	△2,535
その他の包括利益合計	<u>△153,014</u>	<u>△250,067</u>
四半期包括利益	<u>586,058</u>	512,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>561,005</u>	511,259
少数株主に係る四半期包括利益	25,053	1,250

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,182,471	1,239,137
減価償却費	176,387	183,817
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,643	3,408
賞与引当金の増減額 (△は減少)	78,333	11,936
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,825	5,694
受取利息及び受取配当金	△47,300	△40,411
支払利息	95,060	181,107
持分法による投資損益 (△は益)	△7,101	△4,958
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△693	△3,019
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,580,959	△4,833,971
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△645,252	△824,530
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,957,791	1,417,612
その他	△880,998	1,871,660
小計	△3,671,079	△792,517
利息及び配当金の受取額	64,106	40,585
利息の支払額	△94,913	△181,675
法人税等の支払額	△445,234	△455,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,147,121	△1,388,740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△15,925	△17,189
有形及び無形固定資産の取得による支出	△150,779	△216,958
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,403	4,750
その他	△30,847	△9,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,148	△238,890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,080,671	350,131
長期借入れによる収入	500,000	2,100,000
長期借入金の返済による支出	△251,600	△377,600
配当金の支払額	△146,886	△209,838
少数株主への配当金の支払額	△19,912	△19,201
その他	△10,702	△6,967
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,151,568	1,836,523
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,566	△258,430
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△217,268	△49,537
現金及び現金同等物の期首残高	2,656,141	5,383,323
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,438,873	5,333,785

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ケミカル	情報機器	機械設備	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	<u>39,796,674</u>	1,884,508	667,411	<u>42,348,594</u>	606,508	<u>42,955,102</u>	—	<u>42,955,102</u>
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	10,349	36,757	16,528	63,635	92,332	155,968	△155,968	—
計	<u>39,807,023</u>	1,921,265	683,940	<u>42,412,229</u>	698,840	<u>43,111,070</u>	△155,968	<u>42,955,102</u>
セグメント利益	<u>1,267,357</u>	280,524	7,197	<u>1,555,079</u>	1,212	<u>1,556,291</u>	△343,981	<u>1,212,309</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、移動体通信機器事業、ダストコントロール商品の販売及びリース事業、保険サービス事業、配送及び倉庫事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△343,981千円には、セグメント間取引消去43,666千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△387,648千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ケミカル	情報機器	機械設備	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	<u>53,847,280</u>	1,747,557	422,626	<u>56,017,464</u>	608,734	<u>56,626,199</u>	—	<u>56,626,199</u>
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	10,726	26,846	73,835	111,408	103,312	214,720	△214,720	—
計	<u>53,858,006</u>	1,774,404	496,461	<u>56,128,873</u>	712,046	<u>56,840,919</u>	△214,720	<u>56,626,199</u>
セグメント利益	1,718,869	127,303	3,637	1,849,811	1,278	1,851,089	△444,415	1,406,673

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、移動体通信機器事業、ダストコントロール商品の販売及びリース事業、保険サービス事業、配送及び倉庫事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△444,415千円には、セグメント間取引消去34,806千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△479,222千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【訂正前】



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 江守グループホールディングス株式会社

コード番号 9963 URL <http://www.emori.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江守 清隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役グループ管理部門担当 (氏名) 揚原 安麿 TEL 0776-36-9963

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	57,053	32.3	1,406	21.1	1,243	9.7	749	10.6
23年3月期第2四半期	43,131	48.3	1,161	36.6	1,133	35.7	677	44.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 512百万円 (△7.8%) 23年3月期第2四半期 555百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	71.41	—
23年3月期第2四半期	64.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	50,047	10,124	19.4
23年3月期	46,005	9,840	20.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,713百万円 23年3月期 9,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.00	—	20.00	32.00
24年3月期	—	14.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	18.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	25.9	3,250	32.6	3,000	28.2	1,800	31.7	171.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成23年10月31日）公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 有
新規 1社（社名） EAH（上海）国際貿易有限公司、除外 1社（社名）
（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（その他）」に関する事項をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	10,500,000株	23年3月期	10,500,000株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	8,121株	23年3月期	8,084株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	10,491,911株	23年3月期2Q	10,491,916株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災と原発事故の影響による厳しい状況から、サプライチェーンの回復による生産活動の持ち直しも見られましたが、電力供給の制約や欧米の金融不安や景気の減速懸念、急速な円高の進行など、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社の主要な報告セグメントである「ケミカル」セグメントでは、中国市場での販売が好調に推移し、特に内需向け資源関連取引が業績をけん引いたしました。また、国内市場では震災の影響を懸念したものの、電子部品・材料等販売が堅調に推移した結果、増収増益となりました。「情報機器」及び「機械設備」セグメントでは、国内設備投資に対する慎重姿勢が続いており、厳しい受注状況となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は570億5千3百万円（前年同四半期比32.3%増）、営業利益は14億6百万円（同21.1%増）、経常利益は12億4千3百万円（同9.7%増）、四半期純利益は7億4千9百万円（同10.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ケミカル

当第2四半期連結累計期間の売上高は542億7千5百万円（同35.8%増）、セグメント利益（営業利益）は17億1千8百万円（同41.3%増）となりました。国内市場では、震災後のサプライチェーンは当初の予想を上回る速度で復旧し、電子部品・材料分野の販売を中心に堅調に推移いたしました。中国市場では、景気は引き続き内需を中心に拡大しており、主に資源関連取引が当セグメントの増収増益を大きくけん引いたしました。

②情報機器

当第2四半期連結累計期間の売上高は17億4千7百万円（同7.3%減）、セグメント利益（営業利益）は1億2千7百万円（同54.6%減）となりました。化学物質管理システムなど海外輸入ソフトの販売ではこれまでの営業戦略が一定の成果をあげましたが、一般企業の情報化投資の抑制傾向が継続しており、減収減益となりました。

③機械設備

当第2四半期連結累計期間の売上高は4億2千2百万円（同36.7%減）、セグメント利益（営業利益）は3百万円（同49.5%減）となりました。顧客の設備投資は依然として低迷しているなか、前年と比較し大型案件に乏しく減収となりましたが、保全工事の継続受注及び経費削減に努めた結果、営業利益は確保いたしました。

④その他

当第2四半期連結累計期間の売上高は6億8百万円（同0.4%増）、セグメント利益（営業利益）は1百万円（同5.4%増）となりました。携帯電話等の移動体通信機器事業においては、高速通信機器やスマートフォン利用の顧客が増加傾向にあるものの、ダストコントロール商品のリースや保険サービスでは、全般的に厳しい状況が続きました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報**①資産、負債及び純資産の状況****(資産)**

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ40億4千2百万円増加し、500億4千7百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の増加などにより41億3千3百万円増加しました。固定資産は、投資有価証券の評価替えにより9千1百万円減少しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ37億5千8百万円増加し、399億2千2百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより21億8千1百万円増加しました。固定負債は、長期借入金の増加により15億7千7百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2億8千4百万円増加し、101億2千4百万円となりました。利益剰余金が5億3千9百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が1億2千3百万円、為替換算調整勘定が1億1千5百万円それぞれ減少しました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.1ポイント減少し19.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は、53億3千3百万円となり、前連結会計年度末より4千9百万円減少いたしました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、13億8千8百万円の支出（前第2四半期連結累計期間は41億4千7百万円の支出）となりました。収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益12億3千9百万円、その他営業資産の減少18億7千1百万円によるものであります。支出の主な要因は、中国子会社の継続的な取引高の増加に伴う運転資本の純増加42億4千万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、2億3千8百万円の支出（前第2四半期連結累計期間は1億9千6百万円の支出）となりました。これは主として、有形及び無形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、18億3千6百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は41億5千1百万円の収入）となりました。これは主として、借入金の純増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月16日に公表いたしました「平成24年3月期通期の連結業績予想」を修正しております。詳細は、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項**当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

第1四半期連結会計期間より、新たに設立したEAH（上海）国際貿易有限公司を連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,383,323	5,333,785
受取手形及び売掛金	24,834,143	29,736,007
たな卸資産	4,270,935	5,081,052
繰延税金資産	216,505	250,219
その他	2,949,267	1,392,459
貸倒引当金	△18,251	△23,945
流動資産合計	37,635,923	41,769,580
固定資産		
有形固定資産	4,325,540	4,399,947
無形固定資産		
のれん	108,695	95,104
その他	226,627	263,641
無形固定資産合計	335,322	358,746
投資その他の資産		
投資有価証券	3,415,071	3,215,599
繰延税金資産	61,335	60,890
その他	301,952	310,457
貸倒引当金	△69,665	△67,501
投資その他の資産合計	3,708,694	3,519,446
固定資産合計	8,369,557	8,278,139
資産合計	46,005,481	50,047,719

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,753,103	14,163,638
短期借入金	13,384,172	13,686,677
1年内返済予定の長期借入金	688,600	778,600
未払法人税等	402,820	409,745
賞与引当金	334,829	346,404
その他	816,969	1,176,605
流動負債合計	28,380,495	30,561,672
固定負債		
長期借入金	6,827,400	8,459,800
繰延税金負債	714,240	659,543
再評価に係る繰延税金負債	78,437	78,437
退職給付引当金	25,781	31,362
役員退職慰労引当金	117,122	117,122
負ののれん	4,391	3,293
その他	16,693	11,563
固定負債合計	7,784,066	9,361,122
負債合計	36,164,562	39,922,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	799,320	799,320
資本剰余金	1,023,620	1,023,620
利益剰余金	7,091,352	7,630,696
自己株式	△1,737	△1,770
株主資本合計	8,912,555	9,451,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,045,162	921,858
繰延ヘッジ損益	△2,015	△1,073
土地再評価差額金	115,714	115,714
為替換算調整勘定	△659,669	△775,230
その他の包括利益累計額合計	499,192	261,269
少数株主持分	429,170	411,788
純資産合計	9,840,918	10,124,924
負債純資産合計	46,005,481	50,047,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	43,131,820	57,053,958
売上原価	39,619,120	53,036,707
売上総利益	3,512,699	4,017,250
販売費及び一般管理費	2,351,417	2,610,577
営業利益	1,161,282	1,406,673
営業外収益		
受取利息	1,844	4,459
受取配当金	45,456	35,952
持分法による投資利益	7,101	4,958
その他	42,704	42,250
営業外収益合計	97,106	87,620
営業外費用		
支払利息	95,060	181,107
その他	30,025	69,615
営業外費用合計	125,086	250,722
経常利益	1,133,302	1,243,571
特別利益		
固定資産売却益	922	4,535
特別利益合計	922	4,535
特別損失		
固定資産処分損	228	1,516
投資有価証券評価損	2,502	7,453
その他	50	—
特別損失合計	2,781	8,970
税金等調整前四半期純利益	1,131,443	1,239,137
法人税、住民税及び事業税	452,464	479,128
法人税等調整額	△29,681	△2,568
法人税等合計	422,782	476,559
少数株主損益調整前四半期純利益	708,661	762,577
少数株主利益	31,292	13,394
四半期純利益	677,368	749,182

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>708,661</u>	762,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,538	△123,303
繰延ヘッジ損益	△2,692	941
為替換算調整勘定	△120,486	△125,169
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,296	△2,535
その他の包括利益合計	<u>△153,014</u>	<u>△250,067</u>
四半期包括利益	<u>555,646</u>	512,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>530,593</u>	511,259
少数株主に係る四半期包括利益	25,053	1,250

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,131,443	1,239,137
減価償却費	176,387	183,817
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,643	3,408
賞与引当金の増減額 (△は減少)	123,133	11,936
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,825	5,694
受取利息及び受取配当金	△47,300	△40,411
支払利息	95,060	181,107
持分法による投資損益 (△は益)	△7,101	△4,958
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△693	△3,019
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,580,959	△4,833,971
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△645,252	△824,530
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,957,791	1,417,612
その他	△874,771	1,871,660
小計	△3,671,079	△792,517
利息及び配当金の受取額	64,106	40,585
利息の支払額	△94,913	△181,675
法人税等の支払額	△445,234	△455,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,147,121	△1,388,740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△15,925	△17,189
有形及び無形固定資産の取得による支出	△150,779	△216,958
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,403	4,750
その他	△30,847	△9,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,148	△238,890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,080,671	350,131
長期借入れによる収入	500,000	2,100,000
長期借入金の返済による支出	△251,600	△377,600
配当金の支払額	△146,886	△209,838
少数株主への配当金の支払額	△19,912	△19,201
その他	△10,702	△6,967
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,151,568	1,836,523
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,566	△258,430
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△217,268	△49,537
現金及び現金同等物の期首残高	2,656,141	5,383,323
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,438,873	5,333,785

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ケミカル	情報機器	機械設備	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	<u>39,973,392</u>	1,884,508	667,411	<u>42,525,312</u>	606,508	<u>43,131,820</u>	—	<u>43,131,820</u>
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	10,349	36,757	16,528	63,635	92,332	155,968	△155,968	—
計	<u>39,983,741</u>	1,921,265	683,940	<u>42,588,947</u>	698,840	<u>43,287,788</u>	△155,968	<u>43,131,820</u>
セグメント利益	<u>1,216,330</u>	280,524	7,197	<u>1,504,051</u>	1,212	<u>1,505,264</u>	△343,981	<u>1,161,282</u>

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、移動体通信機器事業、ダストコントロール商品の販売及びリース事業、保険サービス事業、配送及び倉庫事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△343,981千円には、セグメント間取引消去43,666千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△387,648千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ケミカル	情報機器	機械設備	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	<u>54,275,039</u>	1,747,557	422,626	<u>56,445,224</u>	608,734	<u>57,053,958</u>	—	<u>57,053,958</u>
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	10,726	26,846	73,835	111,408	103,312	214,720	△214,720	—
計	<u>54,285,766</u>	1,774,404	496,461	<u>56,556,632</u>	712,046	<u>57,268,679</u>	△214,720	<u>57,053,958</u>
セグメント利益	1,718,869	127,303	3,637	1,849,811	1,278	1,851,089	△444,415	1,406,673

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、移動体通信機器事業、ダストコントロール商品の販売及びリース事業、保険サービス事業、配送及び倉庫事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△444,415千円には、セグメント間取引消去34,806千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△479,222千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。